



財団創立者 山崎貞一氏

1. 設立の経緯

山崎貞一TDK株式会社第2代社長（牧之原市出身）は、少年少女の科学する心の芽生えを育てることを願い、昭和58年私財を投じて「財団法人山崎自然科学教育振興会」を設立した。現在は、財団の名称を「公益財団法人山崎自然科学教育振興会」と変更し活動が続いている。初代の理事長は実弟の元静岡県議会議員 山崎勝二氏です。

2. 財団の事業

少年時代から科学する心の芽を育て、科学性・創造性豊かな青少年の育成をめざして、以下の事業を行っています。

- 1. 顕彰事業（成果を重視して表彰する山崎賞）
- 2. 助成事業（研究する意欲を支援する助成金）
- 3. 啓発事業（科学教室の開催、講師派遣、講演会・研修会支援）

3. これまでの実績

助成事業（研究助成） 1～40回

児童・生徒	813件	学校	205件	教員	222件
助成金総額		118,226,000円			

顕彰事業（山崎賞） 1～42回

児童・生徒	1,886件	学校	151件	教員	242件
副賞金総額		117,500,000円			

第40回（令和8年度）

研究助成金伝達式

1 開 式

2 代表理事挨拶 代表理事 丹 沢 哲 郎

3 選考経過報告 選考委員長 佐 田 恵 子
(県立吉原高等学校長・県理科教育協議会長)

4 助 成 金 伝 達

5 発 表		「研究への抱負」			
強い殺菌成分の中で、 麹菌はどう生きる？Part2	富士市立富士第一小学校	6年	あしざわ 芦澤	きわ 希和	
戦国時代の保存食 朝比奈ちまきの謎2	静岡市立豊田中学校	1年	やなぎさわ 柳澤	こうた 孝太	
アカガエル属の生存戦略と 形態変化の解明	県立浜松北高等学校	1年	いとう 伊藤	そうた 壮太	

6 来 賓 祝 辞 静岡県教育委員会
教育長 前 澤 綾 子

7 閉 式

日 時 令和8年6月28日(日) 午後1時

会 場 静岡県職員会館「もくせい会館」
静岡市葵区鷹匠3-6-1 TEL 〈054〉245-1595

第40回（令和8年度）研究助成（児童・生徒、学校、教員）

小・中学校の部

児童・生徒の部（28件）

番号	学 校 名	学年	氏名（代表）	指導教員名	研 究 主 題
小1	藤 枝 市 立 葉 梨 小 学 校	5	小長谷春貴	増田俊彦	あさがお3 小さいあさがおを作る！
2	焼津市立大井川東小学校	5	上村玲栴	中山隆雄	オオスカシバのフンは食卓を豊かにするのか。
3	静 岡 市 立 森 下 小 学 校	6	土井智陽	米澤昭美	ミウラ折りを活用した折り畳み椅子の研究
4	静岡大学教育学部附属浜松小学校	3	朝比奈美桜	小川怜志	カメの気になる動き - 利き手はあるの？ -
5	静 岡 市 立 西 豊 田 小 学 校	5	柳澤奏太	浅井公太	鯛焼きに起きた怪奇現象
6	富士市立富士第一小学校	6	芦澤希和	紅林秀治	強い殺菌成分の中で、麹菌はどう生きる？Part2
中1	浜 松 市 立 雄 踏 中 学 校	1	有蘭朋希	増田悟子	効率よく大きなひまわりを育てるには
2	県立浜松西高等学校・中等部	1	縣 ひかる	米澤昭美	環境変化が植物の気孔に与える影響について
3	県立浜松西高等学校・中等部	2	山下瑞喜	石濱麻衣	カラスの研究 5
4	静岡大学教育学部附属島田中学校	1	小長谷咲月	大久保正樹 増田俊彦	ナミアゲハ 春型をつくれるか？ Ver.6
5	静岡大学教育学部附属島田中学校	1	西村佳都	大久保正樹	代替梅干しを探せ！！
6	静岡大学教育学部附属島田中学校	2	望月颯真	松浦昭彦	ミノムシの研究Ⅴ 糸素材の可能性を探る
7	富士宮市立富士宮第一中学校	2	白鳥心華	渡邊 賢	ニジマス活用マスターへの道 Part3
8	焼 津 市 立 大 村 中 学 校	2	青木 聡	大塚昌裕	ジャコウアゲハの人工飼料飼育 食草との関係性
9	焼津市立大井川中学校	1	上村亘緒	中山隆雄	オオスカシバの幼虫の体色と模様の秘密
10	静岡大学教育学部附属静岡中学校	2	濱道咲嬉	糟屋晃久	養殖で静岡の産業と医療の発展を目指して
11	静岡大学教育学部附属静岡中学校	2	村松美彩	糟屋晃久	多葉クローバーの研究3 -春に頻発する訳は
12	静 岡 市 立 東 中 学 校	1	橋ヶ谷一翔	岸田悠大	ウマノスズクサの虫よけ効果を探る
13	静岡大学教育学部附属浜松中学校	3	朝比奈遥杜	中澤祐介	カメの幸せ -カメのストレスって何だろう -
14	静岡大学教育学部附属浜松中学校	3	伊藤佑夏	中澤祐介	身近な植物4～根から植物の生命力を探る～
15	静岡大学教育学部附属浜松中学校	3	落合晃馬	中澤祐介	救えプラスチックごみだらけの地球
16	静岡大学教育学部附属浜松中学校	2	瀬戸海優	平野佑樹	ドクダミの生命力の強さについて
17	静岡大学教育学部附属浜松中学校	1	飯尾明香里	中澤祐介	セミの研究 Part 6
18	静岡大学教育学部附属浜松中学校	1	原川結衣	平野佑樹	音を見る
19	静岡大学教育学部附属浜松中学校	1	花山 礼	平野佑樹	リニアモーターカーの仕組みで物を浮かせる
20	静 岡 市 立 豊 田 中 学 校	1	柳澤孝太	田中孝明	戦国時代の保存食 朝比奈ちまきの謎2
21	浜 松 学 芸 中 学 校	2	平塚菜那 ほか3名	伊藤信一	陸ガニによる果実・種子の運搬と植物の利益
22	浜 松 学 芸 中 学 校	2	琴野遥香	伊藤信一	視覚環境で変化するオオカマキリの捕獲行動

教 員 の 部（2件）

番号	学 校 名	職名	氏名（代表）	校長名	研 究 主 題
小教1	菊 川 市 立 小 笠 南 小 学 校	教頭	藤原 僚	大庭章弘	協働的な探究を促す理科の授業開発
2	加藤学園 暁秀初等学校	教頭	中原 悟	加藤奈都子	「岩石」から辿る大地の成り立ちと探究学習の開発

高等学校の部

生 徒 の 部（35件）

番号	学 校 名	学年	氏名（代表）	指導教員名	研 究 主 題
1	浜 松 日 体 高 等 学 校	2	平井真桜 ほか8名	河合克仁	5'-置換インジルビンの吸光特性と理論解析
2	県 立 韮 山 高 等 学 校	2	三室心穂 ほか2名	吉田亮祐 渡邊将弘	伊豆石が緑色なのはどうか
3	県 立 韮 山 高 等 学 校	2	喜多村奈那 ほか3名	吉田亮祐 渡邊充司	伊豆の潮風薫る桜葉プロジェクト（第2期）
4	県 立 韮 山 高 等 学 校	2	遠藤蒼空 ほか4名	吉田亮祐	オジギソウの葉柄が元に戻る運動の制御機構
5	県 立 韮 山 高 等 学 校	1	菊池洸之介 ほか3名	吉田亮祐	ジャンボタニシの卵が桃色なのはどうか
6	県 立 韮 山 高 等 学 校	1	平野愛実・杉原杏奈	吉田亮祐	観賞用浮草の成長と増殖の切り換え
7	県 立 韮 山 高 等 学 校	1	松井 開・北原大樹	渡邊将弘	伊豆の鉱物の成分分析と金属成分の精錬
8	県立浜松北高等学校	1	飯尾暁太	堀 典子	STOP 地球温暖化 part 8
9	県立浜松北高等学校	1	柴田千歳	堀 典子	ひずむと熱が発生する イオの火山の不思議 6
10	県立浜松北高等学校	1	伊藤壮太	佐藤他加志	アカガエル属の生存戦略と形態変化の解明
11	県立磐田南高等学校	3	稲垣遼太郎 ほか4名	立石紀子	スギナに見られる蛍光成分 V
12	県立磐田南高等学校	2	鵜飼柚希 ほか3名	立石紀子	外的環境がアレロパシーに及ぼす影響
13	県立磐田南高等学校	2	林 弘毅 ほか5名	樽松宏征	漂着軽石を用いたコンクリートの開発
14	国立沼津工業高等専門学校	2	石川真麻・早川つかさ	大川政志	クモの巣の粘球の強度は?～粘力の秘密 6～
15	県立掛川西高等学校	2	松浦琉人 ほか3名	加藤功祐	バナナの甘さの分析
16	県立掛川西高等学校	2	加藤彰一 ほか4名	沖田一郎	温度の変化によるドップラー効果の変化
17	県立掛川西高等学校	2	田川丈流 ほか4名	松浦佑耶	音力発電の実現に向けて
18	県立掛川西高等学校	2	伊藤生音 ほか2名	沖田一郎	クロヤマアリの分子系統解析
19	県立掛川西高等学校	2	中脇光翔 ほか2名	山下和晃	リンの回収で掛川市の逆川をきれいに
20	県立掛川西高等学校	2	渥美直樹 ほか3名	山下和晃	墨汁汚れの除去について
21	静 岡 市 立 高 等 学 校	2	新川琥大 ほか2名	富田泰徳	金属の酸化被膜と結晶の色との関係
22	県 立 静 岡 高 等 学 校	2	堀池哲平	戸塚滋子	生分解性プラスチックの分解研究 2026
23	県 立 静 岡 高 等 学 校	2	伊久美斗吾・清水一希	戸塚滋子	マイクロプラスチックを効率よく回収する
24	県立焼津中央高等学校	2	吉澤諒成 ほか9名	矢追雄一	釣具由来海洋ゴミ量の全国推定モデルの開発
25	県立焼津中央高等学校	2	渡邊泰嗣 ほか8名	矢追雄一	クワガタムシ幼虫におけるメス斑の役割解明 2
26	浜松学芸中学校・高等学校	2	関本蒼大 ほか2名	村上 拓	格子歪に着目した酸化チタン表面の発色機構
27	浜松学芸中学校・高等学校	2	平松侑大 ほか4名	村上 拓	月はなぜ錯視を起こすのか？
28	浜松学芸中学校・高等学校	2	洲崎幸弥 ほか4名	村上 拓	交通渋滞の緩和を目指した計算機・実機実験
29	浜松学芸中学校・高等学校	2	石田 慶 ほか2名	伊藤信一	トウカイコモウセンゴケの捕食葉屈曲応
30	浜松学芸中学校・高等学校	2	丸尾泰雅 ほか9名	伊藤信一	アメリカザリガニの駆除効率最大化を目指せ
31	浜松学芸中学校・高等学校	2	黒田立輝・大石晴登	伊藤信一	フラクタル構造を用いた日除けによる暑さ対策
32	浜松学芸中学校・高等学校	2	阿知波ハル ほか5名	伊藤信一	タガメの走行性から見える保護の対策
33	県立浜松工業高等学校	2	鈴木脩介 ほか10名	内山幸哲	給食コンポストで拓く循環型校内緑地化
34	静岡理科大学静岡北高等学校	2	柴 響希 ほか2名	塚越 舜	電析を用いた低電流条件の金属単結晶の育成
35	静岡理科大学静岡北高等学校	1	望月煌洋 ほか5名	塚越汐里	土壌性ダニの個体数と植物の成長速度の関係

学 校 の 部（1件）

番号	学 校 名	職名	氏名（代表）	校長名	研 究 主 題
高校1	県 立 稲 取 高 等 学 校	教諭	富川友秀	森 泰博	地域資源を活かす理科探究

教 員 の 部（4件）

番号	学 校 名	職名	氏名（代表）	校長名	研 究 主 題
高教1	県立浜松大平台高等学校	教諭	稲垣祐治	川村勇夫	ミクロ現象の可視化教材開発
2	浜 松 聖 星 高 等 学 校	講師	伊藤恵理子	野村賢一	生命の神秘を探る ～植物組織培養の導入～
3	浜 松 聖 星 高 等 学 校	教諭	小笠原祥子 ほか2名	野村賢一	モデルロケット開発による理数教育の実践
4	浜松学芸中学校・高等学校	教諭	村上 拓	小川知伸	ハンドメイドによる材料系探究活動への導入